



最新の重要情報シートを表示します。

1. 商品等の内容（本商品は、組成会社等の委託を受け、当社が販売する商品です）

| | | | |
|---------------------|---|-------------|--|
| 金融商品の名称・種類 | 野村テンプルトン・トータル・リターン C コース・証券投資信託 | | |
| 組成会社（運用会社） | 野村アセットマネジメント株式会社 | 販売委託元 | 野村アセットマネジメント株式会社 |
| 金融商品の目的・機能 | 新興国を含む世界各国の国債、政府機関債、社債等（現地通貨建てを含みます。）を実質的な主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行います。 | | |
| 商品組成に携わる事業者が想定する購入層 | この商品は、インカムゲインの確保と中長期的な資産の成長を積極的に目指し、毎月の分配金を享受したい方で、同種の商品に対する知識や投資経験があり、もしくは説明を受け商品性をご理解いただける投資家を主に念頭において組成しています。この商品は元本割れリスクを許容でき、積極的な運用を考える方に適しております。なお、その他の方が、ポートフォリオの一部として投資する場合は、投資目的などに応じて販売会社等にご相談ください。 | | |
| パッケージ化の有無 | この金融商品は、複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズ (FoFs) です。投資先のファンドは FoFs 専用の商品（一般的に低い信託報酬を適用、申込手数料は無手数料の商品）やマザーファンド（信託報酬なし、申込手数料は無手数料の商品）となっていますので、個別に購入することはできません。 | クーリング・オフの有無 | クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。 |

< 次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください >

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

| | |
|----------------|---|
| 損失が生じるリスクの内容 | ○債券（公社債等）の市場価格の変動による影響を大きく受けます。 ○高利回り社債等の低格付の債券や新興国債券は、価格が大きく変動する可能性や債券の元利金の支払遅延および支払不履行などが生じるリスクが高いと想定されます。 ○投資先外国投信の通貨配分にかかわらず、米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なうことにより、米ドル建ての資産については為替変動リスクが低減しますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。また、米ドル建て以外の外貨建資産については、当該通貨と米ドルとの間の為替変動の影響を受けます。 |
| (参考) 過去1年間の収益率 | ▲5.0% (2024年11月末現在) |
| (参考) 過去5年間の収益率 | 平均▲7.0% 最低▲20.9% (2022年10月) 最高7.5% (2024年9月) (2019年12月～2024年11月の各月末における直近1年間の数字) |

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。※詳細は、交付目論見書の「投資リスク」「運用実績」をご覧ください。

< 次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください >

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入または保有等には、費用が発生します）

| | |
|--------------------------|--|
| 購入時に支払う費用（購入時手数料など） | 購入申込総金額にかかわらず、3.30%（税抜3.00%）となります。 ※マイゲート（インターネットバンキング）または定時定額購入プラン（積立投資信託）でご購入の場合は、表記手数料率から30%優遇となります。 ※スイッチング手数料は1.1%（税抜1.0%）となります（お取扱いは店頭のみ）。 |
| 継続的に支払う費用（信託報酬など） | 実質的な信託報酬率 年1.806%程度（税込）。その他の費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限額等を表示することができません。 |
| 運用成果に応じた費用（成功報酬など） | ありません。 |
| 売却（解約）時に支払う費用（信託財産留保額など） | ありません。 |

※詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

< 次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください >

私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

(裏面もご覧ください)

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還日は2031年5月13日です。但し、期間更新や繰上償還の場合があります。

この商品に解約手数料や信託財産留保額はありませぬ。

ファンドには申込不可日があり、当社の営業日であっても、申込不可日には換金ができません。その他、取引所等における取引の停止等の場合等には、換金ができなことがあるあります。

※詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」をご覧ください。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

信託報酬のうち、組成会社から年0.605%（税抜年0.55%）の販売会社報酬を頂きます。これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。

当社と商品の組成会社との間で、資本関係等の特別な関係はありません。

当社の営業社員に対する業績評価上、この投資信託の販売が他の投資信託の販売より高く評価されることはありません。

※利益相反の種類と管理方法については、当社HPも合わせてご覧ください。

<https://www.kansaimiraibank.co.jp/util/souhan.html>



<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 課税関係

・税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

| 時期 | 項目 | 税金 |
|---------------|-----------|---|
| 分配時 | 所得税および地方税 | 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315% |
| 換金（解約）時および償還時 | 所得税および地方税 | 譲渡所得として課税 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315% |

・この商品のNISA、iDeCoの取扱いは以下のとおりです。

| NISA（成長投資枠） | × | NISA（つみたて投資枠） | × | iDeCo | × |
|-------------|---|---------------|---|-------|---|
|-------------|---|---------------|---|-------|---|

※詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」をご覧ください。

7. 参考情報（本商品の詳細は以下の書面に記載しております。契約にあたっては必ずご覧ください）

本書面では、個別商品の商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な情報を簡潔に記載しています。

各商品の詳細は以下のHPよりご覧いただける書面に記載していますので、ご契約にあたっては合わせてご確認ください。

（HP以外に店頭でもご用意しておりますので、お気軽にお申し出ください）

| | | |
|--------------------------|---|--|
| 販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」 | https://www.kansaimiraibank.co.jp/kojin/toshin/kako/ | |
| 組成会社が作成した「交付目論見書」 | https://www.kansaimiraibank.co.jp/kojin/toshin/toushin-download/ichiran.html | |